

IV 整備計画

本庭園の主な整備として、書院建築の修理、玄関前庭の修景整備、庭園の構成要素の修理が挙げられる。今後の実施計画の中で庭園全体の優先度や工事の効率化を考慮し、整備工事の順序と調整を図り、整備計画とする。

なお、本計画は第一次・第二次整備を対象とするため、課題の優先度のうち A 及び B に分類された課題に対する整備計画とする。

第1節 書院建築の整備

第1項 基礎調査

書院建築の整備計画を作成するにあたり、現状の課題を把握するため基礎調査を実施した。

その結果、書院建築の保存管理における大きな課題には、小屋組の構造部材の不陸や屋根の取り合い部分の雨仕舞があることが分かった。これにより雨漏りが生じ、室内では土壁の剥落や床板の損傷などが見られる。加えて耐震補強について、広間は主庭に面して3面が開口部となっていることから、開放的な大空間と安全性の両立を図る必要がある。

書院建築の修理後は内部の公開を行い、来園者が広間から庭園を觀賞したり、貸館として利用するなどの利活用を計画している。そのためには建物内部に受付を設置し、便益施設や活用スペースを設けるなどの整備が必要となる。

したがって、公開活用の面において、現状の施設では便益施設や活用施設が不足し、建物内部の動線計画の検討も課題として挙げられる。



写真IV-1 書院建築北面



写真IV-2 書院建築南面



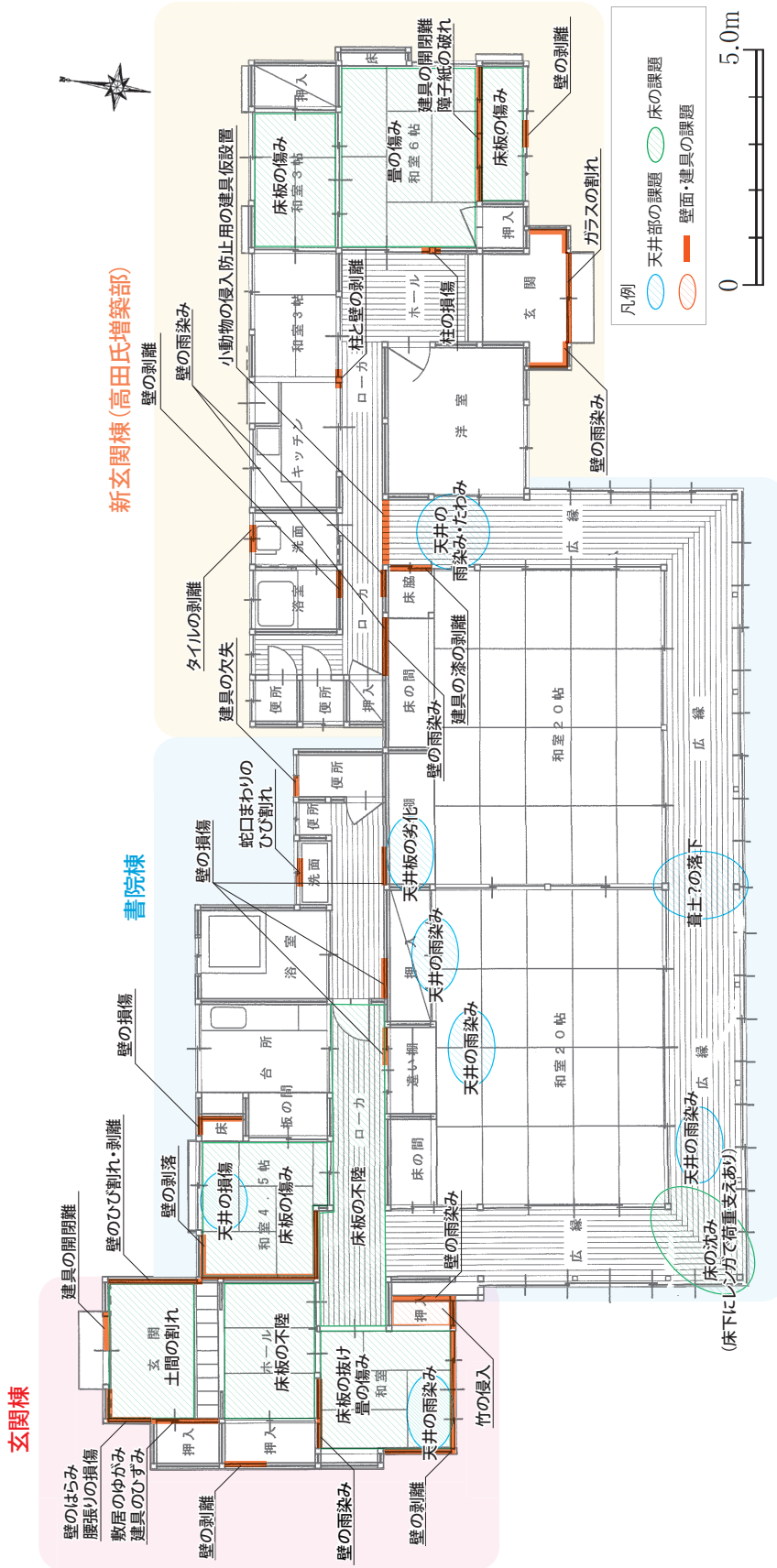
写真IV-3 書院建築 新玄関棟南面



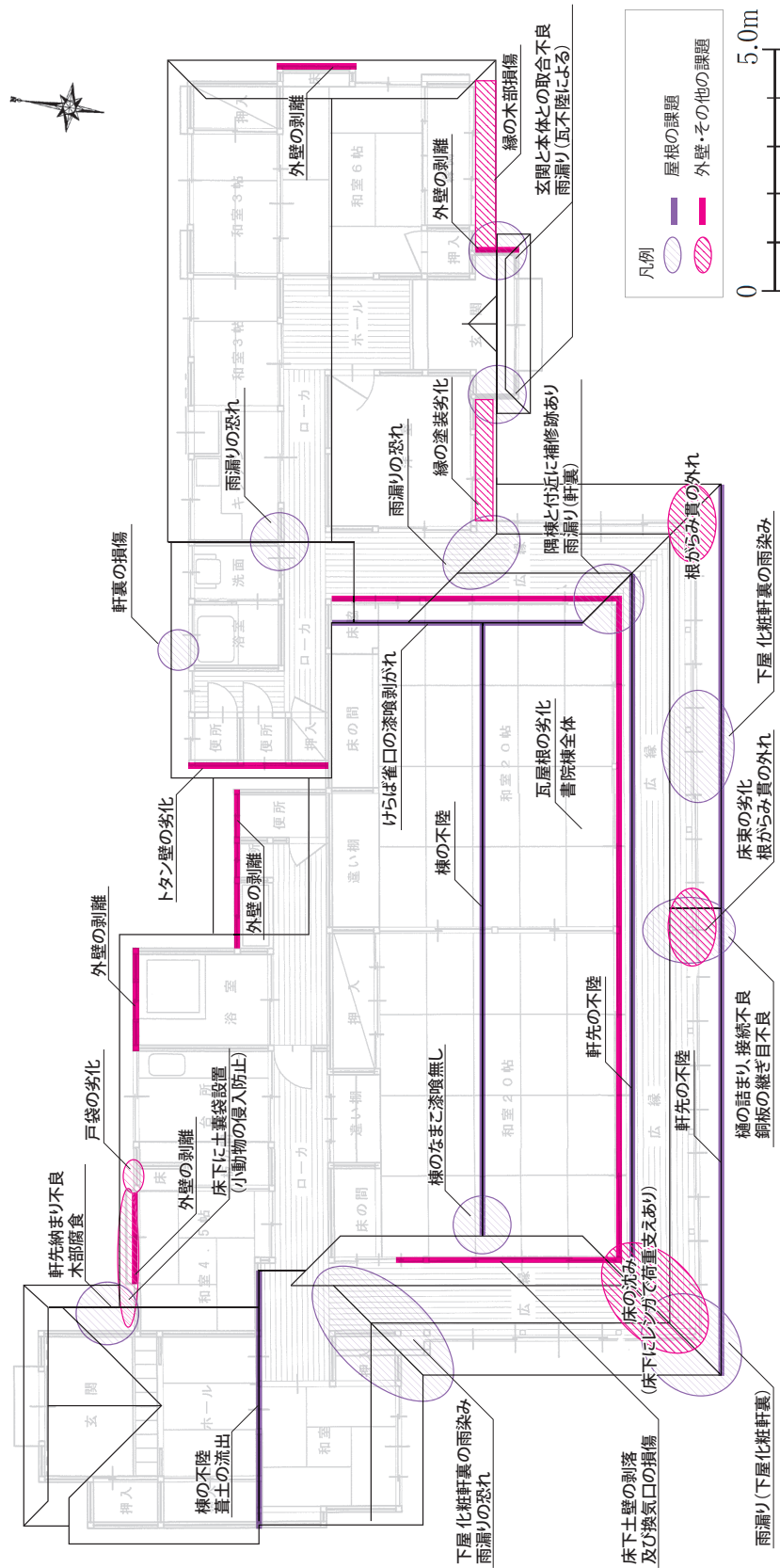
写真IV-4 書院建築内部（西側広間）

表IV-1 書院建築の課題

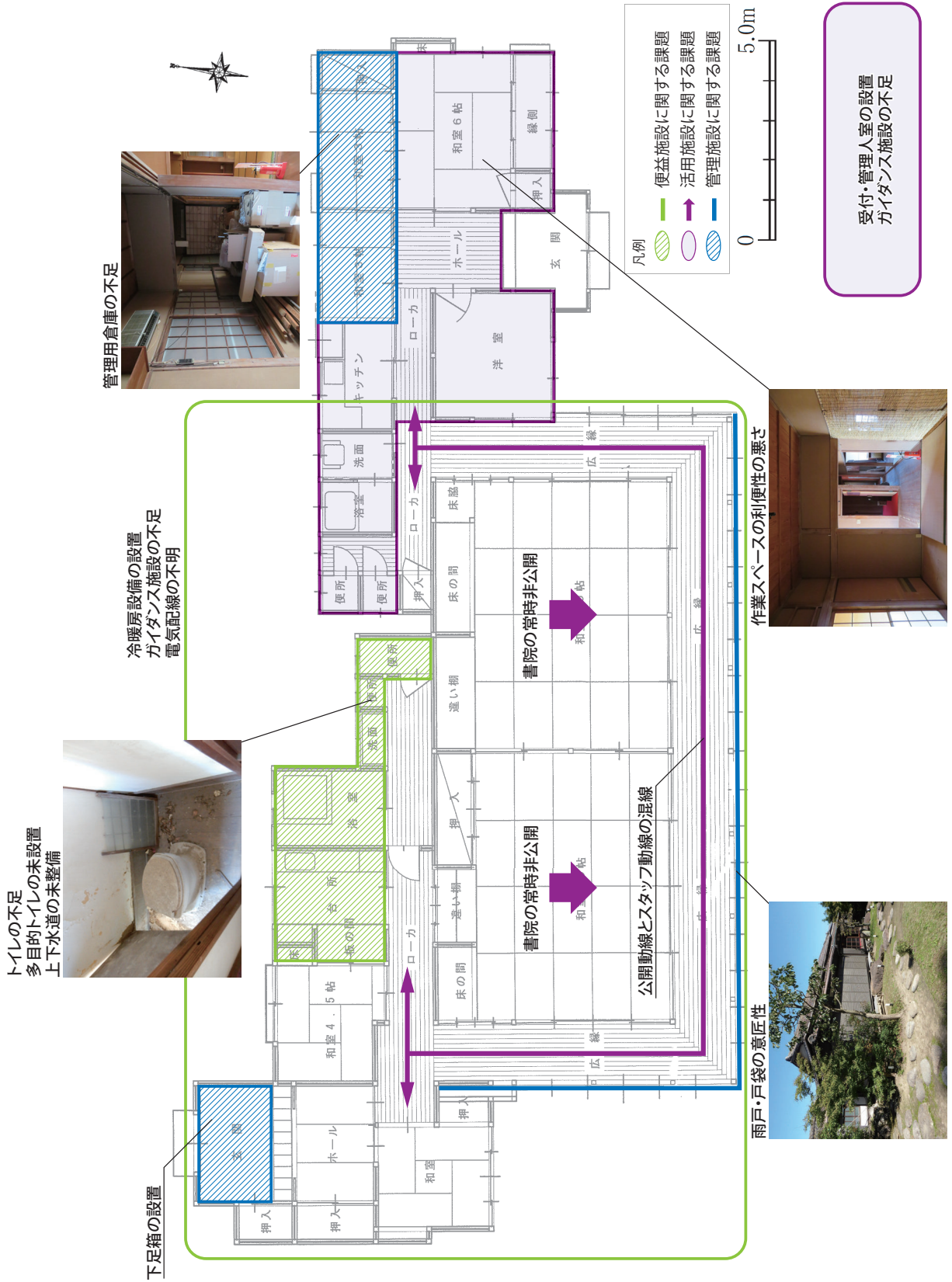
建造物	部屋名	部位	課題	過去の補修	
内部	玄関棟	玄関	壁面	壁のはらみ・ひび割れ・剥離、腰張りの損傷、建具の開閉難、敷居のゆがみ、建具のひずみ	
			床	土間の割れ	
		ホール	床	床板の不陸	
		押入（ホール）	壁面	壁の剥離	
		和室	天井部	天井の雨染み	
			床	床板の抜け、畳の傷み	
	壁面		壁の剥離、壁の雨染み		
	押入（和室）		竹の侵入、壁の雨染み		
	書院棟	西側広間	天井部	天井の雨染み	住居使用時に補強用柱追加
		東側広間	天井部	天井板の劣化	
			壁面	壁の雨染み	
			建具	建具の漆の剥離	
			広縁	天井部	天井の雨染み・たわみ、葺土？の落下
		床		床の沈み	
		和室（4.5帖）		小動物の侵入防止用の建具仮設置	
			天井部	天井の損傷	
			壁面	壁の剥離、壁の損傷	
		廊下	床	床板の傷み	
			壁面	壁の損傷	
	台所・浴室・洗面	床	床板の不陸		
		壁面	蛇口まわりのひび割れ		
	便所	建具	建具の欠失		
	新玄関棟	和室（6帖）	床	畳の傷み	
			建具	建具の開閉難、障子紙の破れ	
		縁側	壁面	壁の剥離	
			床	床板の傷み	
		和室（3帖東）	床	床板の傷み	
和室（3帖西）		壁面	柱と壁の剥離		
玄関		壁面	壁の雨染み		
		建具	ガラスの割れ		
ホール		壁面	柱の損傷（蟻害？）		
廊下	壁面	壁の剥離、壁の雨染み			
台所・浴室・便所・押入	壁面	タイルの剥離			
外部	屋根		瓦屋根の劣化、棟・軒先の不陸、雨漏り・雨漏りの恐れ、軒先納まり不良、玄関と本体の取合不良、木部腐食、下屋化粧軒裏の雨染み、軒裏の損傷、銅板の継ぎ目不良、棟のなまこ漆喰無し、けらば雀口の漆喰剥がれ、葺土の流出	隅棟と付近に補修跡あり	
		壁面	トタン壁の劣化、外壁の剥離、戸袋の劣化		
	雨樋		樋の詰まり、接続不良		
	その他		縁の塗装劣化、縁の木部損傷、床下土壁の剥離及び換気口の損傷、根がらみ貫の外れ、床束の劣化、床下に土嚢袋の設置（小動物の侵入防止）		
公開活用	玄関棟	活用施設	受付・管理人室の設置		
		管理施設	下足箱の設置		
	書院棟	便益施設	トイレの不足、多目的トイレの未設置、冷暖房設備の設置		
		活用施設	ガイダンス施設の不足、公開動線とスタッフ動線の混線、書院の常時非公開		
	新玄関棟	管理施設	電気配線の不明、上下水道の未整備、雨戸・戸袋の意匠性		
活用施設		作業スペースの利便性の悪さ			
	管理施設	管理用倉庫の不足			



図IV-1 書院建築内部の主な課題（「書院建物平面図」に加筆）



図Ⅳ-2 書院建築外部の主な課題（「書院建物平面図」に加筆）



図IV - 3 書院建築内部の公開活用の課題（「書院建物平面図」に加筆）